

公益財団法人 アミファ・デザイン・アート振興財団 家計状況報告書

所得(年収ではありません)は前年分を記載。本年大幅な変動が見込まれる際は備考に記載のこと。								
家族	氏名	満年齢	続柄	住居区分	生計維持者	所得(年収ではない)	勤務先・学校名	備考
				同居・別居	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
年収合計						万円		

<注>  
1.家族欄の備考には、家族死亡のときは、その年月・死亡時の年齢を、現在奨学金受給者があるときは、その旨を記入のこと。  
2.所得欄には、あなたと父母及び父母以外で生計を支えている者の所得を記入してください。市・県民税課税(非課税)証明書(所得証明)(所得金額が明記されているもの。住民税非課税証明書課税額のみは不可。)をあなたと生計維持者(父母等)全員分をひとつのPDFファイルにまとめてください。

公益財団法人 アミファ・デザイン・アート振興財団 応募時誓約書

- 私は、貴財団の奨学金給付選考規程の内容を理解・同意した上で奨学生に申し込みをいたします。
- 私が申込時に提出した資料に偽りはありません。作品、ポートフォリオなどは私自身が制作したことを誓います。
  - 私は、本申請に関する個人情報を財団が事業の目的の範囲内で第三者に提供することに同意いたします。
  - 私は、選考の結果及び審査の内容に対して不服申し立てを行いません。
  - 私は、奨学生として採用された場合は以下の義務が発生することを理解しています。
    - 異動届出等の重要な事象が発生した場合には報告を行うこと
    - 次年度奨学金給付を受ける際に財団指定の書類を提出すること
  - 私は、奨学生として採用された後、以下の様な場合には、貴財団が奨学金交付の休止・停止及び廃止または返還請求を行うことができることを理解しています。その場合、私は貴財団の決定に従う義務があり、この義務は奨学生としての活動を満了した後であっても継続することを理解しています。
    - 書類に虚偽の内容を記載した場合
    - 在学校の学籍を失ったとき
    - 傷病などのため成業の見込みがなくなったとき
    - 学業成績又は操行が不良となったとき
    - 奨学金を必要としない理由が生じたとき
    - 前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき
  - 私と、私の保護者及び生計を一にする家族は、暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者またはその構成員である者などの反社会的勢力ではないことを誓います。

年 月 日 本人 自署押印 \_\_\_\_\_ 印

身元保証人<親族以外の方でも可、但し保証人の自筆・捺印のこと。必ず記入して下さい>

保証人氏名

印

本人との関係

住所 〒

TEL

職業(勤務先・役職名)